

《芸術・人》

Q 305 長府藩士の子として生まれた田上菊舎たがみ きくしゃは、江戸時代の女流俳人おうぼくしゅうで、日本各地を行脚したことで知られています。さて、京都宇治の黄檗宗万福寺には、彼女の有名な句「山門を出れば〇〇茶摘うた」の句碑がたっています。この〇〇の文字はなんでしょうか。

- ①日本ぞ ②青空 ③白雲 ④聞こえる ⑤乙女の

答え ①日本ぞ

解説 長府藩士の子として生まれた田上菊舎（1753～1826）は、江戸時代後期に加賀の千代女と並び称された女流俳人。旅を愛し、江戸、京都、北陸、九州をめぐり、俳句三昧の人生を生きました。晩年は長府に住み、この地で没しました。京都宇治の黄檗宗万福寺の山門前に、「山門を出れば日本ぞ茶摘うた」の句碑が建っています。

Q 306 「清元」の三名作の一つに「梅の春」がありますが、作詞は四方真門よものまかどといわれています。内容は赤間関から説き起こして、江戸隅田川周辺の春景色を歌っています。祝儀曲としてあまりにも有名なこの曲の作者は長府藩の殿様で、文人殿様ともいわれました。さてこの殿様の名前は何でしょうか？

- ①12代 元周もとかね ②9代 匡満まさみつ ③12代 元運もとゆき
④11代 元義 ⑤10代 匡芳まさよし

答え ④11代 元義

解説 長府藩11代藩主毛利元義。長府藩主中きっての文化人として多くの業績を残しました。彼は藩政の改革に力を入れましたが、治世の後半は、趣味の世界へ入っていきました。詩作、絵、狂歌、また平戸から陶工を招いて鷹羽山に藩窯を築き鷹羽焼を興しました。風雅を

好む殿様は田能村竹田たのむらちくでんや田上菊舎たがみきくしゃら文化人、俳人を招いて文化交流を図ったり、勝山砂子多川を舞台に曲水の宴を催したり、多彩な文化が咲きました。天保14年（1843）元義は59歳の生涯を江戸藩邸で閉じました。

Q 307 江戸中期の浄瑠璃・歌舞伎脚本作家近松門左衛門の出生地は、文学資料では福井県鯖江市さばえしとなっていますが、一方では山口県長門市ながついで生誕説も有力です。そのほかにも下関の内日説、豊田説もありますが、演目にずばり下関の土地の名をつけた作品がありますが、さてこの作品名は何というのでしょうか？

- ①下関猫魔達しものせきねこまた ②下関小夜照姫
③長門国下関清玄桜姫 ④博多小女郎下関入船
⑤下関道行住吉詣

答え ①

解説

「下関猫魔達」は、近松門左衛門の浄瑠璃作品で、初演は元禄10年頃（約300年前）。あらすじは、長門の国は下関、闇の中に松明の火が浮かぶ住吉神社めかり和布刈神事の夜、小夜照姫と浅平は互いに心引かれながらも月日のみが過ぎていく。小夜照姫に思いを寄せ言い寄る僧、小夜照姫を亡きものにしようとする継母とその弟の複雑に入り組んだ人間模様から、誤って継母達から殺された僧が姫への逆恨みから変身し、化け猫になって復讐する。果たして小夜照姫と浅平の恋の行く末は…。この演目からして下関の地理をよく知っている作者の下関生誕説が浮かび上がってくるのも無理はありません。

Q 308 豊田町神上寺じんじょうじの山門近くには、江戸時代前期の浄瑠璃作者として有名な人の誕生地と伝えられている屋敷跡がありますが、何という屋敷でしょうか。

- ①若松屋敷 ②老松屋敷 ③門前屋敷 ④浄瑠璃屋敷

⑤近松屋敷

答え ⑤近松屋敷

解説 神上寺山門近くに「近松屋敷」と呼ばれる宅地跡があります。これは、江戸時代前期の元禄期に活躍した浄瑠璃作者、近松門左衛門の誕生地と伝えられています。彼は、12・3歳頃まで神上寺で学び修行したといわれ、現在は地元の有志によって碑が建てられています。

Q309 こいずみやくも 小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）が著した『怪談』の中の「耳無芳一」の物語は有名です。その「耳無芳一」の原本というのは天明2年（1782）に書かれた『臥遊奇談』の中の「琵琶秘曲泣幽鬼」がゆうきだん びわ ひきょくきゅうゆうきです。似たような内容の本に享保19年（1734）に書かれた『御伽厚化粧』おとぎあつけしょう あかまりゅうゆうきがあります。この中の「赤間留幽記」にも琵琶法師が登場しますが、法師の名は「芳一」ではなく別の名前です。小泉八雲がもし後者の本を参考にしたとすれば、どんな名前になったのでしょうか？

- ①栄一 ②鶴都 ③八幡 ④覚一 ⑤海泉

答え ②鶴都

解説 『臥遊奇談』の「琵琶秘曲泣幽鬼」は「阿弥陀寺近辺に盲者あり 芳一」とあります。一方『御伽厚化粧』の「赤間留幽記」には「長州赤間関の辺りに鶴都という琵琶法師ありけり」とあります。クライマックスの耳をとられるシーンは、芳一登場の『臥遊奇談』の方が具体的で小泉八雲が選んだ本は妥当性がありそうです。しかし、もし『御伽厚化粧』を参考にしたとすれば「耳無鶴都」になっていたかもしれません。

🎬 Q310 佐々部清監督の映画「四日間の奇蹟」で、ロケ地となった角島の海岸に、撮影用の建物が建てられました。それは、つしま自然館の近くで、限定設置で今も残っていますが、それは映画では何の建物だったのでしょうか。

- ①トイレ ②礼拝堂 ③お寺 ④学校 ⑤音楽堂

答え ②礼拝堂

解説 「このミステリーがすごい！」大賞を受賞した浅倉卓弥の小説「四日間の奇蹟」は、舞台を角島にして映画化。監督は下関市出身の佐々部清。美しい海と風景を舞台にして撮影されましたが、ここで出てくる礼拝堂は、実は公衆トイレの上に造った撮影用のセットです。北長門海岸国定公園内のこの場所は、建物の高さ制限がありますが、限定設置ですが今も残して、観光客の方に見ていただいています。

🌐 Q311 佐々部清監督の下関が舞台の作品の第1弾は「チルソクの夏」で、日韓の高校生の陸上部員の淡い恋を描いた作品です。題名のチルソクは、韓国語ですが、何を意味しているでしょうか。

- ①国境 ②海峡 ③七夕 ④陸上 ⑤初恋

答え ③七夕

解説 下関出身の佐々部清監督の下関の映画第一弾は「チルソクの夏」です。この映画はまた、下関フィルム・コミッション第1回支援作品でもあります。関釜親善陸上競技大会で出会った釜山の男子高校生と下関の女子高生の淡い初恋を描いたこの作品は、純粹で切ない初恋の思い出を呼び覚まし感動が下関から全国へ広がった作品です。タイトルのチルソクは韓国語で七夕のことです。

Q312 下関フィルム・コミッションが立ち上がるきっかけとなった映画『チルソクの夏』で、ロケとなっていない場所は次のうち、どこでしょうか。

- ①火の山公園 ②長府高校 ③ふるえしょうじ古江小路 ④こうざんじ功山寺
⑤乃木神社

答え ④功山寺

解説 ①は海峽花火大会を見るシーン、②は主人公たちが通う高校、③は主人公たちの通学路、⑤は初詣シーンとしてロケが行われました。

Q313 下関フィルム・コミッションが立ち上がるきっかけとなった映画『チルソクの夏』に、出演した女優は次のうち誰でしょうか。

- ①石田ゆり子 ②上野樹里 ③伊藤歩 ④鶴田真由
⑤小林綾子

答え ②上野樹里

解説 主人公の親友として出演。なお、①は四日間の奇蹟、③と④はカーテンコール、⑤はヘレンケラーを知っていますか、でそれぞれ出演しています。

🎬 Q314 佐々部監督作品の「カーテンコール」は舞台の7割が下関。その中で映画館が登場しますが、今はないその映画館の名前はなんでしょうか。

- ①みなと劇場 ②下関文化劇場 ③東映センター
④下関日活 ⑤大新館

答え ①みなと劇場

解説 昭和30年から40年にかけて、そして現在の下関を舞台に撮影された「カーテンコール」は、佐々部清監督の作品です。舞台の7割が下関。映画館で幕間芸人という仕事をしている男とその家族の数奇な運命に心動かされたタウン誌記者が、親子探しの旅に出るといった感動の話です。第15回日本映画批評家大賞作品賞を受賞しました。映画の舞台の映画館は、「みなと劇場」ですが、今はなくなっているため実際の撮影は北九州市八幡にある「前田有楽」という古い劇場で行われました。

🎬 Q315 佐々部清氏監督作品の「出口のない海」は、人間魚雷「回天」の

光基地が舞台。撮影は下関市豊浦町の海岸で行われました。このほか、下関市内の他の場所でも撮影が行われましたが、海軍対潜学校講堂として使用されたのは、どこの高校の講堂でしょうか。

- ①下関中央工業高校 ②下関商業高校 ③下関西高校
④下関南高校 ⑤豊浦高校

答え ②下関商業高校

解説 佐々部清氏監督作品「出口のない海」は、海軍に志願した大学の野球選手が人間魚雷「回天」に乗って敵艦に激突する任務を選択するという感動の物語です。人間魚雷「回天」は山口県光市が基地でしたが、撮影は下関市豊浦町の海岸で行われ、このほか上新地町・伊崎町の路地や彦島の下関三井化学社宅のほか、海軍対潜学校講堂として下関商業高校の講堂が使用されました。

🎬 Q 316 次の映画作品のうち、下関出身の佐々部清監督の作品でないものはどれでしょう。

- ①チルソクの夏 ②出口のない海 ③四日間の奇蹟
④カーテンコール ⑤風の外側

答え ⑤風の外側

解説 ⑤は、下関を舞台に、青年と少女の不器用な恋の行方を描いた作品です。また、下関唯一の映画館『シアター・ゼロ』の支配人でもある奥田瑛二監督の作品で、平成19年（2007）の秋に公開されました。

Q 317 下関市でロケが行われた映画「偶然にも最悪な少年」で主人公・ヒデノリを演じた、ドラマ「WATER BOYS 2」などで知られる俳優は誰でしょうか。

- ①市原隼人 ②木村了 ③小池徹平 ④斉藤慶太

⑤中尾明慶

答え ①市原隼人

解説 「偶然にも最悪な少年」は、下関出身でCM界の奇オグ・スーヨン監督の映画初監督作品。主人公・ヒデノリを演じた市原隼人さんは、この役で日本アカデミー賞新人賞を受賞しました。

● Q 318 江戸時代の末、尊皇攘夷の嵐が吹き荒れる中、長州藩の5人の若者が藩命でイギリスに密航し、新しい時代を切り開こうとします。この若者達を描いた映画のタイトルはなんでしょうか。

- ①密命 ②志士たちの密航 ③5人の若き志士 ④5人の若武者
⑤長州ファイブ

答え ⑤長州ファイブ

解説 尊皇攘夷の嵐が吹き荒れる文久3年(1863)5月、新しい時代を切り開くため、命がけでイギリスへ密航してロンドン大学で学んだ長州藩の5人の志士の物語です。この映画において下関で撮影された場所は、旧下関英国領事館、長府毛利邸。イギリスにある碑にこの5人は「長州ファイブ」と書かれ、維新後、日本の近代化を進める中心人物となりました。長州ファイブの5人は伊藤博文(初代総理大臣)、井上馨かおる(初代外務大臣)、井上勝まさる(鉄道事業の推進者)、遠藤謹助きんすけ(造幣事業の推進者)、山尾庸三ようぞう(工業近代化の推進者)の5人です。

Q 319 豊かな自然やレトロな風景が魅力的な下関市は、多くの映画のロケ地となっています。その中のひとつ、中山節夫監督・小林綾子主演の映画「ヘレンケラーを知っていますか」は、下関市の伊崎町(新地)の路地や豊浦町の川棚地区などでロケが行われました。自ら命を絶とうとしている少年と、ある女性との、心のふれあいを描いたこの映画。さて、そのある女性とは、次のうちどのような方でしょうか。

- ①少年が通った小学校の恩師 ②少年が通う病院の医師
- ③少年が通う病院の看護師 ④視覚と聴覚が不自由な高齢者
- ⑤ヘレンケラーに詳しい図書館の職員

答え ④視覚と聴覚が不自由な高齢者

解説 平成18年（2006）6月に公開された、中山節夫監督・小林綾子主演の映画「ヘレンケラーを知っていますか」では、山口県のある地方に一人で暮らす盲ろうの女性と、自ら命を絶とうとしている少年との、心のふれあいが描かれています。ロケは、旧秋田商会ビル（下関観光情報センター）、伊崎町（新地）の路地、あるかぼーと、豊浦町の川棚地区などで行われており、下関市内の豊かな自然やレトロな風景を、映画の舞台として観ることができます。

🎧 Q320 「エンジン01オープンカレッジin下関」がきっかけで生れた映画「風の外側」は、有名な俳優が監督した4作目の映画です。さて監督はだれでしょう。

- ①緒方拳 ②高倉健 ③坂東英二 ④奥田瑛二 ⑤石坂浩二

答え ④奥田瑛二

解説 俳優・奥田瑛二の監督作品4作目が、下関を舞台にした青春映画「風の外側」です。この映画は、各分野の著名文化人が多数講師として無償で参加して講義を行う「エンジン01オープンカレッジ」が、下関で開催された中で、下関が舞台の映画をとることになったのがきっかけです。「エンジン01オープンカレッジin下関」のオープニングで上映されました。撮影場所は、唐戸栈橋、カモンワーフ、藤原義江記念館、姉妹都市広場、恋人灯台、グリーンモール商店街、海峡メッセ下関、功山寺などで、ほとんど全編下関が舞台の映画です。

🎧 Q321 下関が生んだ画家狩野芳崖かのうほうがいは、近代日本画の父といわれています。下関には彼が描いた山口県文化財の絵馬が六面残されています。では、

晋の故事にちなんだ「予讓裂衣図」があるのは、どこでしょうか。

- ①忌宮神社 ②住吉神社 ③菅原神社（井田） ④赤間神宮
⑤亀山八幡宮

答え ②住吉神社

解説 春秋時代の晋国の故事にちなんだ「予讓裂衣図」は、住吉神社の宝物館にあります。銘文に「狩野芳崖藤原雅道筆」「明治十八年八月十五日」「奉献 願主 藤島常興」と記されています。他は、忌宮神社に「繫馬図」「武内宿禰投珠図」「韓信股潜図」の三面、井田の菅原神社に「駿牛図」一面、内日に「繫馬図」一面が所有されています。なお、菅原神社所有分は住吉神社に、内日の所有分は下関市立美術館に寄託されています。狩野芳崖は長府藩御用絵師の出身で、維新後は東京で活動し苦勞の末、近代日本画の先駆者となりました。彼の絶筆となった「悲母観音」（国重要文化財）は特に有名です。

「予讓裂衣図」の願主、藤島常興は長府藩の金工師で、幕末は大砲や砲弾の設計に従事。明治後は新政府に出仕した後、東京で精密機器の製造会社を興します。維新後、貧困に苦しんだ芳崖を東京に呼び、経済的な援助を行い彼の創作活動を支援しました。芳崖の絵馬六面のうち五面は、長府藩御用絵師時代のものですが、この作品だけは東京で名を成したのちに制作されたものであり、彼の画業を知るうえで貴重なものです。

Q 322 郷土出身の美術人で、もっともよく知られている人といえば、教科書にも掲載されている名作「悲母観音」（明治21年（1888）作の重要文化財）を描き、「近代日本画の祖」と呼ばれた人物でしょう。長府に生まれ、明治維新前は長府毛利藩の御用絵師をつとめたこの人物が、名乗っていない名前がありますが、次のうちどれでしょうか？

- ①狩野芳崖 ②狩野松隣 ③藤原雅道 ④狩野晴阜

⑤ 狩野勝海

答え ④ 狩野晴皐

解説 晴皐は近代日本画の父と言われ活躍した狩野芳崖いみなの父。もとの姓は諸葛。諱は薫信、号を松隣と言います。狩野派の宗家、伊川院栄川に入門し、その技術がずば抜けていたため、狩野を名乗ることを許されました。絵のほかに、彫刻や鍍金にも才能を発揮し、なかでも刀剣を研ぐことにも妙をえていたと言われています。また、元治元年（1864）四国連合艦隊との講話談判には長州藩の代表として高杉晋作・村田蔵六・通訳伊藤俊輔など使節団の絵図係（現在の写真班）として同行しました。

🎯 Q 323 萩市に生まれ、フランスでエミール・ガレ等のアール・ヌーボーに影響を与えた画家は、一時下関で教鞭を取っていました。さてこの日本画家はだれでしょうか。

- ① 狩野晴皐かのうせいこう ② 狩野芳崖かのうほうがい ③ 高島北海たかしまほっかい ④ 橋本雅邦はしもとがほう
⑤ 横山大

答え ③ 高島北海たかしまほっかい

解説 高島北海は明治後期から大正期にかけて活躍した画家で、下関にゆかりの深い画家です。幼いときから絵を学びましたが、28歳のとき内務省地理局に就職し、34歳のときにヨーロッパに渡りフランスのナンシー森林学校に学びました。フランス滞在中にエミール・ガレなどのアール・ヌーボーに影響を与えたことでも知られています。公職を退いた後、下関の長府で教鞭をとって生活、52歳のとき職業画家として出発することを決意し、東京で制作活動に入りました。

Q 324 長府侍町にある長府藩侍屋敷長屋（市文化財）の庭には、種田山頭火の詩碑があります。以下の説明のうち、誤りはどれでしょうか。

- ①この詩碑は山頭火の直筆
- ②碑の設計は近木圭之介
- ③球形の碑は山頭火が挫折しながらも、なお後世に光る作品を遺した彼の人生を表現
- ④長方形の碑は、山頭火の漂泊の旅の山野を表現
- ⑤詩の冒頭は「雨の日は雨を聴く」

答え ⑤

解説 この碑の詩は山頭火が近木圭之介宅に宿泊したとき書き留めたもので、山頭火の直筆です。「山あれば山を観る 雨の日は雨を聴く 春夏秋冬 あしたもよろし ゆふべもよろし」山頭火と近木圭之介との初対面は、昭和8年(1933)春彼岸。山頭火51歳、近木圭之介21歳。山頭火は長府の近木宅をよく訪問しました。有名な山頭火の「うしろ姿の写真」は、近木圭之介が昭和8年(1933)6月5日午後1時頃、長府三島町入口で撮影したものです。山頭火は、黙ってうしろ姿になってくれたそうです。

Q 325 漂泊の俳人「種田山頭火」が下関市豊浦町の川棚温泉を訪れたときに温泉を詠った句「湧いてあふれる中に○○」。この○○に当てはまる句は、次のうちどれでしょうか。

- ①あたたまる
- ②青あらし
- ③ねている
- ④龍の息
- ⑤めぐまれる

答え ③ねている

解説 旅と酒と温泉をこよなく愛した漂泊の俳人「種田山頭火」(1882~1940)は、川棚地区に100日近く滞在した昭和7年(1932)、「川棚は山裾に丘陵をめぐらして、私の最も好きな風景である。」と旅の日記に残しました。川棚温泉を詠った句「湧いてあふれる中にねている」の句碑は、温泉の一角にある「妙青寺」^{みょうせいじ}に建てられています。

Q 326 下関市豊北町出身の日本画家・藤田隆治は、戦前に行われたオリン

ピック芸術競技で銅メダルを受賞しました。そのオリンピックの開催地はどこでしょうか。

- ①アテネ ②ローマ ③ロンドン ④ベルリン ⑤東京

答え ④ベルリン

解説 昭和11年（1936）にベルリンオリンピックの芸術競技絵画部門に作品「アイスホッケー」で参加し銅メダルを獲得しました。同作品はナチスに買い上げとなりその後の行方については明らかではありません。弟子の笠青峰^{りゅうせいほう}が復元を試みた際の資料によるとモデルとなったアイスホッケー選手は慶應義塾大学と王子製紙の選手だということです。

🎨 Q 327 洋画家・香月泰男は戦後日本を代表する画家ですが、画壇で高い評価を得たシリーズがありますが、それは何シリーズでしょうか。

- ①小さな地球 ②カラフト ③満洲 ④シベリア ⑤アメリカ

答え ④シベリア

解説 香月泰男は洋画家。明治44年（1911）10月25日、大津郡三隅村生まれ。東京美術学校油絵科に学び、その後、北海道立俱知安中学校教師を経て、昭和13年（1938）県立下関高等女学校（現、下関南高校）に転任。同校在職中の昭和18年（1943）に応召、満洲に渡り、戦後シベリア抑留生活の辛酸をなめました。昭和22年復員。同校に復職。その後、生地に近い県立大津高校に転出。昭和30年（1955）まで教員生活を送った。抑留生活をテーマとした"シベリア・シリーズ"は画壇の高い評価を受けました。昭和49年（1974）3月8日心筋こうそくのため没、62歳でした。

Q 328 わが国の抽象彫刻のパイオニアとして知られる彫刻家・植木茂は、戦後の数年間、下関で活動しました。当時建設された下関市民館（後の文化会館）のために制作した彫刻「女神像」が、現在、美術館の

ピロティに移設されていますが、この作品の素材は何でしょうか。

- ①石 ②木 ③セメント ④鉄 ⑤ブロンズ

答え ③セメント

解説 植木茂（大正2年・1913～昭和59年・1984）は、戦前から1980年代にかけて彫刻における抽象表現の可能性を切り拓いた先駆者の一人です。主に木彫で知られていますが、金属や石やガラスなど、さまざまな素材に取りくみました。

● Q 329 下関で創作活動を行った童謡詩人「金子みすゞ」の本名は何というでしょうか。

- ①金子みすゞ ②金子ふさえ ③金子テル ④金子ふみ
⑤金子ミチ

答え ③金子テル

解説 本名は金子テル。大正末期から昭和初期にかけて、26歳の若さでこの世を去るまでに512編もの詩を綴りました。また、娘の名前は金子ふさえ。

Q 330 「金子みすゞの文学のふるさと」は下関です。昭和2年（1927）夏、みすゞは尊敬する師西條八十と下関駅でわずか五分間の対面をし、八十はその時のことを「下ノ關の一夜一亡き金子みすゞの追憶一」に記しています。八十が記したみすゞの様子と異なるのは、どれでしょうか。

- ①眼が黒曜石のように深く輝く ②不断着のまま ③蓬髪^{ほうはつ}
④背に「ふさえ」を負う ⑤逢っては雄弁

答え ⑤逢っては雄弁

解説 その頃、新地へ居を移していたみすゞは、ふさえを背負い山を越え

て西條八十に会いに行きます。八十は雑誌「蠟人形」に「下ノ關の一夜一亡き金子みすゞの追憶一」として、この日の出会いを記しています。それによれば『彼女の希望もあったので予め打電しておいたが、下関駅のプラットフォームにそれらしい影は一向見当らなかった。懸命に構内を探し回った。ようやく、そこの仄暗い一隅に人目を憚るように佇んでいる彼女を見出した。彼女はとりつくろわぬ蓬髪に不断着のまま、背には一二歳のわが児を負っていた。彼女の容貌は端麗で、その眼は黒曜石のように深く輝いていた。

「お目にかかりたさに山を越えてまいりました。これからまた山を越えて家へ戻ります。」と彼女は言った。手紙ではかなり雄弁で、十枚に近い消息を記す彼女は、逢っては寡黙で、ただその輝く瞳のみかものを言った。・・・』という意味のことを書いています。八十を見送ったあと、みすゞはうれしい気持ちを誰かに伝えたかったのか、家とは反対方向にある上山文英堂に立ち寄ります。「今、八十先生とお会いして来たの。」と従弟の花井正に語るみすゞの顔は、喜びで一杯だったといえます。

Q 331 「金子みすゞの文学のふるさと」下関には、「金子みすゞ詩の小径^{こみち}」があり、終焉の地などゆかりの地に詩碑などが建ち、約一時間で廻れます。詩碑「日の光」は、どこに建っていますか。

- ①唐戸商店街 ②旧秋田商会前 ③寿公園 ④商品館跡
⑤三好写真館跡

答え ①唐戸商店街

解説 「金子みすゞ詩の小径」は旧秋田商会前から唐戸市場前まで、終焉の地や店番をしながら詩をつくった商品館跡など、ゆかりの地十地点に詩碑などが建つ散策コースです。「日の光」の詩は、吉田常夏^{とこなつ}を中心とする文芸誌「燭臺^{しょくたい}」の昭和3年（1928）11月12月合併号に掲載されました。詩碑は唐戸商店街の一角にあり、全10地点の内の7番目です。「金子みすゞ詩の小径」は、観光ガイドが案内するミニ

ウオークも実施しています。また下関には「金子みすゞ詩の小径」以外にも、一人娘を産んだ家や、西條八十と出会った旧下関駅（駅前に旧山陽ホテルの建物が残る）そして彼女が住んでいた新地など、みすゞゆかりの地が数箇所あります。

Q 332 幼少期を旧壇ノ浦（現在みもすそ川町）で過ごした作家松本清張の文学碑がみもすそ川公園に建立されています。その碑には清張の作品の一部が記されていますが、その作品とはなんのでしょうか

- ①声 ②父系の指 ③半生の記 ④遠い接近 ⑤月光

答え ③半生の記

解説 松本清張は1歳から小倉へ移り住むまでのおよそ7年間を下関で過ごしています。そして、清張居住地跡を顕彰するため、平成8年（1996）みもすそ川公園の一角に「松本清張文学碑」が建立されました。その碑には清張の自伝的作品である「半生の記」の書き込みが記されています。ちなみ文学碑の作者は田村務です。

Q 333 幼少期を下関で過ごした松本清張が小倉へ移り住むまで通っていた小学校の名称はなんのでしょうか

- ①菁莪尋常小学校 ②玉江尋常小学校 ③豊浦尋常小学校
④名池尋常小学校 ⑤遷喬尋常小学校

答え ①菁莪尋常小学校

解説 明治43年（1910）、祖父母のいる下関市旧壇之浦に転居、さらに上田中町に転居して、大正5年（1916）に菁莪尋常小学校に入学しました。その後、大正6年（1917）に家族で小倉市に移り住んでいます。生家が貧しかったため、小学校を卒業後就職し、作家としてデビューしたのは42歳のときでした。

● Q 334 「私は宿命的に放浪者である。私は古里を持たない。…（略）…私が生れたのはその下関の町である。」これは有名な「放浪記」の冒頭です。この「放浪記」を書いた作家はだれでしょうか。

- ①松本清張 ②中本たか子 ③赤江瀑^{あかえぼく} ④林芙美子^{はやしふみこ}
⑤吉屋信子

答え ④林芙美子^{ふみこ}

解説 林芙美子は戸籍上明治36年（1903）12月31日生まれ、場所は下関の田中町といわれています。彼女は小学校1年の3学期から5年生の2学期まで名池小学校に通いその学籍簿も残っています。各地を転々とした彼女は、15歳のとき尾道高女に入学・卒業し、21歳で上京。様々な職業を経験しながら文学への夢を育てます。彼女を作家として決定づけたのは昭和5年（1930）に出版した「放浪記」。以来、「浮雲」「晚菊」などを発表し、文壇での地位を確立します。昭和26年（1951）6月28日、48歳の若さで急逝しました。

Q 335 明治36年（1903）下関で生れた林芙美子は、市内に数箇所彼女に関する碑などがあります。では「少女が読書する姿の碑」は、どこにありますか。

- ①五穀神社 ②田中大橋 ③亀山八幡宮 ④名池小学校
⑤東駅地下道

答え ④名池小学校

解説 林芙美子（本名フミコ・1903～1951）は明治36年（1903）12月31日、田中町のブリキ屋で出生したといわれています。近年門司出生説もありますが、彼女は「放浪記」などに「私が生れたのは下関」と書いています。彼女は明治44年（1911）1月10日名池小学校に転入（1年生3学期）し、大正3年（1914）10月6日転出（5年生2学期）するまで在籍。現在も同校に学籍簿が残っています。なお

同校には、金子みすゞの娘ふさえも通学していました。

林芙美子の生誕百年を記念して、平成16年（2004）9月彼女が通った名池小学校に文学碑が建てられました。「少女が読書する姿の碑」で、碑文には『私は下関と云ふ町で、名池小學校へ通學するやうになりました』（一人の生涯）林芙美子『そのころの私はとても元氣な子供だった』（放浪記）と記されています。田中町の五穀神社には「林芙美子生誕地」の碑が建っています。亀山八幡宮には「放浪記」の一節などを記した文学碑が建ち、田中大橋と東駅地下道には、彼女の語録が記されています。

Q336 昭和初期の人気女流作家・林芙美子は下関生まれ。彼女の名句「花のいのちはみじかくて苦しきことのみ多かりき」の碑が市内にあります。この碑はどこにあるでしょうか。

- ①名池小学校校庭 ②亀山八幡宮 ③五穀神社
④赤間神宮 ⑤引接寺

答え ②亀山八幡宮

解説

林芙美子は明治36年（1903）12月31日に田中町の五穀神社横に生まれました。幼いころ九州各地を転々とし小学校1年生のとき下関に帰って名池小学校に入学、ここに小学校5年生までいました。昭和3年（1928）に「放浪記」で作家としてデビュー、それ以来女流作家として活躍、昭和26年（1951）6月28日に急死しました。「花のいのちはみじかくて苦しきことのみ多かりき」の碑は、亀山八幡宮の境内あり、下関出身の実業家河村幸次郎の篤志によって昭和41年（1966）に建立。またこの碑の傍に放浪記の一節を刻んだ陶板もあります。

Q337 角島生まれの女流小説家中本たか子が、故里への想いを歌った歌はなんでしょうか。

- ①「故里を とおく離れて 思うかな 夢さきの波、牧さきの風」
- ②「故里を とおく離れて 思うかな 夢さきの風、牧さきの波」
- ③「故里を とおく離れて 思うかな 夢さきの潮、牧さきの花」
- ④「古里を とおく離れて 思うかな 夢さきの花、牧さきの潮」
- ⑤「古里を とおく離れて 思うかな 夢さきの波 牧さきの花」

答え ①

解説 角島生まれの小説家（1903～1991）。昭和2年（1927）に上京しプロレタリア文学に接近。非合法活動で検挙され、保釈、入獄をくりかえし、「南部鉄瓶工」などを発表しました。この歌から、島内の2つの公園が「夢崎波の公園」・「牧崎風の公園」と名付けられました。

Q 338 豊北町角島出身の作家中本たか子は一時期下関市内の小学校の訓導（旧制小学校の正規の教員）をしていましたが、文学の志が厚く、やがて上京し、作家の道を進みました。彼女が勤務していた小学校はどこでしょうか。

- ①川棚小学校 ②檜崎小学校 ③養治小学校 ④王江小学校
- ⑤文関小学校

答え ④王江小学校

解説 中本たか子は、明治36年（1903）11月19日豊北町角島に生まれました。大正9年（1920）山口高女を卒業し、翌10年（1921）11月から12年まで王江小学校の訓導（月俸35円）として教壇に立ち、この頃から文学への関心を深め、昭和2年（1927）上京。働きながら文学を学び、昭和4年（1929）2月に処女短編「赤」を『女人芸術』に発表。その後も旺盛に文学活動続けました。代表作に『白衣作業』『南部鉄瓶工』があります。平成3年（1991）87歳で没。角島の生誕地跡に「故里をとおくはなれて思うかな 夢さきの波 牧さきの風」の文学碑が建っています。また「中本たか子文学資料館」が開設されています。下関市の女流文学者金子みすゞ、林芙美

子そして中本たか子の三人とも明治36年（1903）生まれというのも、文学を通じての縁といえましょう。

Q 339 大正12年（1923）9月1日に関東大震災が発生し、東京を離れて地方へ転出した人も多くいました。作家、平林たい子^{ひらばやし}もその1人です。彼女は、大正12年（1923）10月末から翌13年（1924）1月30日まで下関の外浜^{とばま}にあった郵便局に勤務したことが彼女の作品の中に書かれています。その作品名とはなんでしょうか？

- ①『かういう女』 ②『砂漠の花』 ③『秘密』
④『施療室にて』 ⑤『鬼子母神』

答え ②『砂漠の花』

解説 「案外たやすく私の仕事はあった。下関一の大きい市場のそばにある三等郵便局の小包係だった。（略）さて、私たちの働いている局は、なまぐさい魚市場と向かい合っていた。東京では、夢にも想像できない魚の大山が毎日築かれて、それがまた四方に散ってゆく。太刀魚や玄海の大鯛を、市場の工夫はゴム靴でふんで歩いていた。市場の床下には、何百畳もしける大きなむろになっていて、船で着いた真っ青なバナナが、何千貫となく山とつんであるのにも驚いた。この局の仕事は、素人の私にもたやすかったが、給料が月十六円というお話にならない金額だった。」『砂漠の花』より

● Q 340 下関市に住んでいる作家古川薫は、直木賞を受賞しましたが、なんと
言う作品で直木賞を受賞したでしょうか。

- ①野山獄相聞抄 ②十一人の修羅 ③漂泊者のアリア
④花も嵐も ⑤斜陽に立つ

答え ③漂泊者のアリア

解説 下関に住んでいる作家・古川薫は、平成2年（1990）「漂泊者の

アリア」で第104回直木賞を受賞しました。受賞年齢の65歳は最高齢、また10回の候補回数も最多でした。最初に候補になったのが、昭和40年（1965）の「走狗」で、25年越しでの受賞でした。現在も精力的に執筆しており、下関が生んだ代表的な作家といえます。

🎧 Q 341 下関出身の船戸与一^{ふなとよいち}も直木賞受賞作家ですが、ある分野の小説では第一人者といわれています。彼が書いている分野はなんですか。

- ①官能小説 ②時代小説 ③S F 小説 ④経済小説
⑤冒険小説

答え ⑤冒険小説

解説 船戸与一（本名原田建司）は、はじめ豊浦志郎の名で「叛アメリカ史」などドキュメント作品を発表、劇画「ゴルゴ13」の原作なども手がけていましたが、昭和54年（1979）に「非法法員」で衝撃的なデビューを飾り、以後「夜のオデッセイア」「蛮族ども」など南米を舞台としたスケールの大きい冒険小説を発表。昭和59年（1984）に「山猫の夏」で吉川英治文学新人賞・日本冒険小説協会大賞を受賞、さらに平成12年（2000）に「虹の谷の五月」で第123回直木賞を受賞しました。

🎧 Q 342 下関に在住で、泉鏡花文学賞^{いづみきょうか}を受賞した作家がいます。さてだれでしょう。

- ①長谷川修 ②豊田行二 ③古川薫 ④赤江瀑^{あかえぼく} ⑤船戸与一^{ふなとよいち}

答え ④赤江瀑

解説 赤江瀑は、当初、長谷川敬の本名で詩を作り、ラジオドラマの世界で活躍していたが、昭和45年（1970）に「ニジンスキーの手」で小説現代新人賞を受賞して、文壇に登場。以後、「罪喰い」「金環食の影飾り」で直木賞候補となるなど、妖美なイメージによる華麗な文体

の作品を次々に発表、昭和59年（1984）に「海峡」と「八雲が殺した」の2作品で第12回泉鏡花文学賞を受賞しました。

Q343 下関在住の作家田中慎弥は、川端康成文学賞を史上最年少で受賞していますが、その受賞作品はなんでしょうか

- ①冷たい水の羊 ②^{さなぎ}蛹
③図書準備室 ④神様のいない日本シリーズ ⑤不意の償い

答え ②蛹

解説 作家田中慎弥は、平成17年（2005）「冷たい水の羊」で第37回新潮新人賞を受賞しデビュー。平成18年（2008）に「蛹」で川端康成文学賞を受賞し、同年に「蛹」を含む作品集「切れた鎖」で三島由紀夫賞を受賞しています。また、芥川賞候補に3度ノミネートされています。

Q344 毎年話題となる文学賞の芥川賞、直木賞ですが、下関市の作家の作品が芥川賞・直木賞の候補となった回数は、これまでに27回を数えます。一番古いところでは、昭和13年（1938）上半期の芥川賞候補になった中本たか子で、作品は『白衣作業』でした。では男性作家で最初に候補になったのは誰でしょうか？

- ①壱岐光生 ②豊田行二 ③長谷川修 ④井上孝
⑤古川薫

答え ④井上孝

解説 井上孝は、大正4年（1915）下関に生まれ、関中（現下関西高）から早稲田大学仏文科に進みました。25歳の時「早稲田文学」の昭和15年（1940）11月号に発表した「ある市井人の一生」が芥川賞候補になりました。戦後も文筆活動を続け、『東京0番地』を発表し、映画化されました。その後下関に帰り、梅光短大の講師も務めました。

なお、27候補作品のうち芥川賞10作品、直木賞17作品です。

Q 345 医師であり、下関市長も務め、俳人でも知られた人の句碑が、赤間神宮境内にあります。さて、この人はだれでしょうか。

- ①伊藤房次郎 ②松尾^{もりじ}守治 ③福田^{たいぞう}泰三 ④木下^{ゆうけい}友敬
⑤井川克己

答え ④木下友敬

解説 木下友敬（1895～1968）は、昭和2年（1927）から下関で医院を開業、昭和38年（1963）から下関市長を一期務め、俳句、日本画、油絵などを楽しむなど“文化市長”として市民から親しまれました。また、「天の川」同人の俳人として知られており、句集「聴診器」を残しています。赤間神宮に句碑があり、句は「碑もぬれわたしもぬれて沖を見ている」。昭和30年（1955）釧路の啄木歌碑を訪れたときの作品。碑は昭和45年（1970）に建立され、昭和60年（1985）4月に同じ敷地内の現在地に移されました。

Q 346 下関市長府在住の詩人・北川透は、現在梅光学院大学の特任教授を務めています。詩作、文芸評論、近・現代文学の研究に精力的に取り組んでいます。これまでの業績に対して小野十三郎賞（平成13年・2001）、高見順賞（平成20年・2008）を受賞していますが、さらに平成20年（2008）には最高の賞ともいえる大きな賞を受賞しました。さて、その賞とはなんのでしょうか？

- ①現代詩手帳賞 ②日本詩歌賞 ③藤村記念^{れきてい}歷程賞
④中原中也賞 ⑤宮沢賢治賞

答え ③藤村記念^{れきてい}歷程賞

解説 「^{れきてい}歷程」は、昭和10年（1935）に創刊された詩の同人誌。創刊時には中原中也も加わっていました。詩誌の発行のほか、詩の講演会、

歷程フェスティバルなど詩と他の芸術との交流も盛んです。「藤村記念歷程賞」は、昭和38年（1963）から設けられました。北川透は愛知大学教授から請われて、平成8年（1996）梅光学院大学へ。受賞の対象となった出版は、『中原中也論集成』（思潮社）でした。

🎧 Q 347 日本最初のジャズシンガー、「君恋し」を歌ってヒットし日本最初の流行歌手ともいわれた、下関生まれの歌手はだれでしょう。

- ① ふじわら よしえ 藤原義江 ② 林伊佐緒 ③ 榎本健一 ④ 山本譲二
⑤ ふたむらていいち 二村定一

答え ⑤ 二村定一

解説 明治33年（1900）下関市に生まれた二村定一は、浅草オペラを経て、大正14年（1925）日本最初のジャズソング「テルミー」など4曲を吹き込み、日本ジャズシンガー第1号となりました。以後「あお空」「アラビヤの唄」などがヒット、また「君恋し」も吹き込み、これも20万枚を越す大ヒットで、日本男性流行歌手第1号ともいえます。後、榎本健一と劇団を結成し、浅草レビューの黄金時代を築くが、エノケンの人気に押され退団、各地を転々とし、昭和23年（1948）48歳で亡くなりました。

Q 348 「我らのテナー」と親しまれた世界的オペラ歌手、ふじわら よしえ藤原義江。阿弥陀寺町には彼の記念館「こうようかん紅葉館」があります。彼に関する説明のうち、誤りはどれでしょうか。

- ① 明治31年（1898）名池山にあった宮崎儀一郎で出生。
② 父は「瓜生商会」支配人であった英国人リード。母は稲荷町の琵琶芸者坂田キク。
③ 東洋人として初めて米国ビクター社と専属契約し、赤盤歌手となった。
④ 昭和9年（1934）「藤原歌劇団」を設立し、日本のオペラ普及発展のため尽力した。

⑤彼が自分で作曲し、自分で歌ったのは「討^{とう}匪^ひ行^{こう}」と「特^{とっ}幹^{かん}の歌」。

答え

⑤

解説

藤原義江は、「我等がテナー」と親しまれた世界的歌手、藤原歌劇団の創設者、そしてわが国にオペラの基礎を打ち立てた人物として忘れることのできない存在です。明治31年（1898）12月5日、下関の貿易会社瓜生商会支配人であった英国人ネール・プロディ・リードと下関の琵琶芸者坂田キクとの間に生れたということになっています。その後、九州や大阪を転々とし、大正5年（1916）沢田正二郎の新国劇旗揚げ公演に戸山英二（のち英次郎）の芸名で参加。以後、オペラに魅せられ浅草のオペラ劇団を渡り歩きます。21歳のとき、父の援助を得てイタリアに勉学に行くこととなりますが、父の急死のため、瓜生商会から援助を得て、イタリア行きが叶いました。22歳の春にイタリアへ。以後、藤原義江は日本を代表するオペラ歌手として、歌い続けます。昭和9年（1934）6月、藤原歌劇団を創設。昭和51年（1976）3月22日、東京で77歳の生涯を閉じます。

「討匪行」と「亜細亜行進曲」の2曲は、藤原義江が昭和7年（1932）秋に満洲の皇軍を慰問演奏した際、関東軍参謀部嘱託・陸軍少佐八木沼丈夫から歌詞を示され作曲を依頼されたものです。義江は帰りの船中で作曲し、昭和7年12月に自身がビクターレコードに吹き込みました。彼は満洲で匪^{ひぞく}賊（殺人略奪を行なう盗賊団）と戦う将兵と共に、命の危険に曝^{さら}されながら行軍しています。「討匪行」どこまで続く泥濘（ぬかるみ）ぞ…。八木沼丈夫は、もと満鉄社員で短歌の素養があった。藤原義江の多くの歌の中でも「からたちの花」「出船」「荒城の月」「沖の鷗」などの歌唱は、特に有名でした。彼は後に参議院議員になった藤原あきの夫で、二人のロマンスは有名でした。

🎧 Q 349 田中絹代は、戦前・戦後を通じて映画女優として活躍し、さらに女流監督として作品を残しています。さて、戦前、彼女がヒロインの高石かつ枝役で大ヒットし、一世を風靡した映画のタイトルは何でしょう。

- ①お琴と佐助 ②西鶴一代女 ③愛染かつら ④榎山節考
⑤サンダカン八番娼館

答え ③愛染かつら

解説 下関生まれで日本を代表する大女優が田中絹代です。彼女は明治42年（1909）に現在の丸山町で生まれました。母親の親元が回船業を営み、大地主でもあった豊かな家庭でしたが、2歳のとき父を失い、家業も倒産して7歳で大阪に移り住みます。大正13年（1924）に松竹京都下加茂に入社、「元禄女」の端役でデビューします。日本初のトーキー映画「マダムと女房」へも出演、スター女優として日本映画界の歴史とともに歩みを続けます。昭和10年（1935）の「お琴と佐助」、昭和13年（1938）の「愛染かつら」、昭和27年（1952）の「西鶴一代女」、昭和28年（1953）の「雨月物語」、昭和33年（1958）の「榎山節考」、昭和49年（1974）の「サンダカン八番娼館」など、日本映画史を飾る多数の作品に出演しています。特に、戦前の「愛染かつら」のヒロイン高石かつ枝役は大ヒット、一世を風靡します。彼女は、女流監督としても「月は上りぬ」ほか5本の作品も残しています。

Q350 海峡が生んだ昭和映画史の華といわれる女優田中絹代は、明治42年（1909）11月29日下関市丸山町に生まれました。王江小学校中退後、大阪市へ移り琵琶少女歌劇団に入団しました。その後、松竹に入社し女優の道を歩みました。名監督のもとで数々の作品に出演、芸術性豊かな演技力は高く評価され、ベニス国際映画祭で銀獅子賞を受賞しました。昭和52年（1977）3月21日病没、67歳でした。遺骨は、鎌倉と故郷下関市の中央霊園に分骨されました。毎年命日には市民墓参が行われていますが、命日の公称である香名は次のどれでしょう？

- ①絹代忌 ②愛染忌 ③花嵐忌 ④絹綾忌 ⑤芸游忌

答え からんき
③花嵐忌

解説 田中絹代命日の市民墓参に香名をつけたくさんの方に参加してもらおうと、「絹の道の会」「田中絹代メモリアル協会」が公称を募集しました。平成14年（2002）3月21日の市民墓参時に香名「花嵐忌」を発表。名付者は市内の吉井梅窓さんと、絹代の代表作の1つである『愛染かつら』の主題歌「旅の夜風」の“花も嵐もふみこえて〜”という歌詞から名付けたそうです。

Q 351 下関で生まれた大女優・田中絹代。平成22年（2010）には市文化財である「旧逋信省下関電信局電話課庁舎」（市役所第一別館）が「田中絹代ふんか館」として開館します。それより一足先に「田中絹代コーナー」を設けた場所は、どこでしょうか。

- ①名池小学校 ②日和山公園 ③王江小学校
④海峡ゆめタワー ⑤田中絹代生家跡

答え ③王江小学校

解説 田中絹代は明治42年（1909）、現在の丸山町で出生。大正5年（1916）王江小学校に入学。翌年一家が大阪へ転居したので、彼女も2年生で同校を去ります。平成20年（2008）2月には王江小学校の図書室に、田中絹代の活躍を伝える写真や、資料・書籍などを備えた「田中絹代コーナー」が誕生しました。彼女の生家があった場所は、日和山の中腹あたりです。そこからは多くの船が行き交う関門海峡が見えます。王江小学校までは、急な坂道や階段がある道を歩いて通いました。椿谷（金子みすゞも通った道です）を通って唐戸へも遊びに行ったそうです。「住むのなら海が見えるところ」と言っていた彼女は、本当にそういう家に住んでいました。故郷の関門海峡を終生懐かしく思っていたのでしょう。墓は中央霊園と鎌倉にあります。

🎬 Q 352 中山神社に祀られている^{あいしんかくらふけつ}愛新覚羅溥傑の妻、浩の自伝である「流転の王妃」はベストセラーとなり映画化されましたが、その作品の監督はだれでしょうか

- ①田中絹代 ②山本薩夫 ③奥田瑛二 ④小林正樹
⑤佐々部清

答え ①田中絹代

解説 愛新覚羅浩の自伝「流転の王妃」は昭和34年（1959）に出版され、当時ベストセラーとなりました。そして、昭和35年（1960）に映画化され、監督として指揮をとったのが大女優であり、女流映画監督である田中絹代でした。その他の監督作品としては「恋文」（1953）・「月は昇りぬ」（1955）・「乳房よ永遠なれ」（1955）・「女ばかりの夜」（1961）・「お吟さま」（1962）があります。

Q 353 下関に生まれ、日本を代表する大女優となった田中絹代ですが、7歳で大阪に移り住むまで通っていた小学校の名称はなんでしょうか

- ①菁莪尋常小学校 ②関西尋常小学校 ③文関尋常小学校
④養治尋常小学校 ⑤王江尋常小学校

答え ⑤下関市立王江尋常小学校

解説 大正5年（1916）絹代は下関市立王江尋常小学校に入学しましたが、経済的な理由により翌年には母ヤスの実兄の住む大阪天王寺に移ることとなりました。現在、田中絹代が2年生1学期まで在籍した王江小学校図書館には、“田中絹代コーナー”が設置されています。

Q 354 日本の映画賞の中でも権威のある毎日映画コンクールには、女優・田中絹代を顕彰するため昭和60年（1985）から「田中絹代賞」を設けています。この賞の第1回目の受賞者は誰でしょうか

- ①倍賞千恵子 ②三田佳子 ③岩下志麻
④吉永小百合 ⑤十朱幸代

答え ④吉永小百合

解説

毎日映画コンクールは、演技、作品だけでなく美術や照明、録音といった映像スタッフなど幅広い部門を設け、顕彰しています。大女優田中絹代の名を冠した「田中絹代賞」は、映画界の発展に貢献した女優に送られる賞で、女優の名を冠した世界でも珍しいものです。これまで24人が受賞しており、平成21年（2009）度は余貴美子さんが受賞しました。

● Q 355 吉田松陰先生が石段を数えながら上がった、福浦の金刀比羅宮。地元の人が日本一急だというこの石段を、子供のころ誰よりも素早く駆け上がった、下関生まれの有名人は誰でしょうか。

- ①田中絹代 ②木暮実千代 ③林芙美子 ④藤原義江
⑤二村定一

答え

②木暮実千代

解説

木暮実千代（本名・和田つま。1918～1990）は大正7年（1918）、彦島福浦で出生。梅光女学院に江の浦から岬之町まで渡船を利用して通学しました。梅光には昭和5年（1930）4月入学、昭和10年（1935）3月卒業です。かぞえ18歳まで福浦に住んでいました。子供の頃はとても活発な子で、水泳は上手で走るのも速かった。生家近くの金刀比羅宮の急な石段（勾配約50度、現在269段）は誰よりも素早く駆け上がったといひます。女優として活躍した他、「マダム・ジュ・クリーム」や「サンヨー夫人」のコマーシャルでも有名になりました。さらに女優として初めて厚生省から保護司に任命された他、「鐘の鳴る丘少年の家」後援会長を勤めるなど、社会奉仕活動にも熱心に取組みました。「木暮実千代 知られざるその素顔・黒川鐘信 著」によれば、彼女が亡くなる一週間前、病室で「福浦へ帰りたい」と弱い声で言い、目に涙をうかべたそうです。

● Q 356 下関市彦島の生まれで、映画で活躍、のちテレビにも出演、また広告界に進出した俳優のさきがけにもなった女優がいました。戦前から戦後

にわたって活躍したこの女優は、保護司としても活動。さてだれでしょうか。

- ①田中絹代 ②木暮実千代^{こくれみちよ} ③原節子 ④高峰秀子
⑤高峰三枝子

答え ②木暮実千代

解説 木暮実千代は、下関市彦島福浦町に生まれ、梅光女学院、日大芸術学科卒業。昭和13年（1938）に松竹大船撮影所に入社、「愛染かつら」で映画でデビューしました。個性的な美女として活躍。戦後は「青い山脈」「自由学校」など300本以上の映画に出演。後テレビにも出演。また、広告界に進出した俳優のさきがけで「マダム・ジュジュ・クリーム」や「サンヨー夫人」のコマーシャルは有名。昭和30年（1955）から戦災孤児のためのボランティア活動を始め、昭和48年（1973）からは女優では初めての保護司として活動。平成2年（1990）に72歳で亡くなりました。

Q357 歌手兼作曲家の林伊佐緒^{いさお}は下関市出身です。彼の顕彰碑が建っているのは、どこでしょうか。

- ①木屋川中学校 ②王喜支所 ③王喜小学校
④王司小学校 ⑤王司支所

答え ③王喜小学校

解説 林伊佐緒（本名・勲）（1912～1995）は、明治45年（1912）王喜で出生し、大学入学までこの地で過ごしました。歌手・作曲家として活躍し、日本歌手協会会長も勤めています。歌手としての代表曲は「出征兵士を送る歌」「ダンスパーティの夜」「高原の宿」（この三曲は彼が作曲）「麗人草の歌」など。作曲家としての代表曲は以上の三曲の他、三橋美智也の「リンゴ村から」「母恋吹雪」、春日八郎の「長崎^{ひと}の女」など多数。この他、地元の王喜小学校、木屋川

中学校、王喜中学校をはじめ近隣の小・中・高校の校歌や、近隣企業の社歌の作曲も多く手がけました。昭和50年（1975）には紫綬しじゅう褒章を受章しています。王喜地区まちづくり委員会は、生前の業績を称えて平成10年（1998）2月、彼の母校である王喜小学校の正門右側前方の学校敷地内に「林伊佐緒顕彰碑」を建立しました。

🎧 Q 358 「奇兵隊のまち」吉田には、東行庵に隣接して吉田緑保育園があります。この保育園では運動会などの際、三橋美智也が歌う歌に合わせて踊ります。NHKが平成21年（2009）5月に放映した「街道てくてく旅・山陽道」の吉田宿でも、園児の踊りが披露されました。何という歌でしょうか。

- ①花の奇兵隊 ②華の奇兵隊 ③夢の奇兵隊
④ああ東行先生 ⑤高杉晋作

答え ①花の奇兵隊

解説 昭和43年（1968）4月1日が市制80年でした。（明治22年（1889）4月1日、赤間関市誕生）これを記念して市がキングレコードに依頼して出来たのが「下関音頭」です。たまたま、その年が明治百年になるので、あわせて「花の奇兵隊」をつくりました。「花の奇兵隊」「下関音頭」は作詞草野桂吾、作曲吉田矢健治、唄三橋美智也です。「下関音頭」は三橋美智也と大月みやこが唄っています。市はこれらの人を招いて同年4月23日、市体育館で盛大な発表会を開きました。

「花の奇兵隊」怒涛さかまく 渦のなか・・・（「下関の歌謡」など）

🎧 Q 359 俳優松田優作は下関生まれです。彼はテレビ「太陽にほえろ」でデビューしましたが、このときの刑事は愛称で〇〇刑事と呼ばれましたが、それは何でしょう。

- ①マカロニ刑事 ②テキサス刑事 ③ロッキー刑事

④スニーカー刑事

⑤ジーパン刑事

答え ⑤ジーパン刑事

解説

下関市に生まれた松田優作は、昭和47年（1972）人気TVドラマ「太陽にほえろ！」のジーパン刑事に抜擢され、同じ時期に東宝映画「狼の紋章」で映画デビューも果たします。テレビでは主演した「探偵物語」は名作との声が高い。映画では「野獣死すべし」「陽炎座」など多数出演、「家族ゲーム」では各賞を総なめにしました。また「アホームンス」では監督にも挑戦。ハリウッド映画「ブラックレイン」に強烈な悪役ぶりで他を圧倒し、ハリウッド進出に足かかりをつかんだかに見えましたが、平成元年（1989）11月がんのため40歳で息を引き取りました。

Q 360 「みちのく一人旅」の大ヒットで一躍有名になった下関生まれの演歌歌手・山本譲二の歌碑が唐戸市場そばにあります。この歌碑は、何の歌の歌詞を刻んでいるでしょうか。

①みちのく一人旅

②関門海峡

③旅の終りはお前

④花も嵐も

⑤奥入瀬

答え ②関門海峡

解説

唐戸市場そばにある山本譲二の歌碑は、平成10年（1998）4月、山本譲二歌碑建立委員会・下関AFCが建てました。海側には、山本譲二が作詞作曲した「関門海峡」の歌詞、唐戸市場側には、山本譲二のプロフィールと「出逢い 友情 感謝 山本譲二」と書かれたサインがあります。下関生まれで下関育ちの山本譲二は北島三郎に弟子入りし、「みちのく一人旅」で大ヒットを飛ばし、一躍人気歌手の仲間入りをしました。

🎤 Q 361 お笑いコンビ「ロンドブーツ 1号2号」のメンバーとして知られる、下関市出身のタレントは誰でしょうか。

- ①田村裕^{ひろし} ②田村亮 ③田村淳^{あつし} ④田村正和
⑤たむらけんじ

答え ③田村淳

解説 下関市彦島出身、下関中央工業高等学校卒業。テレビ番組の司会等で活躍しています。

🎧 Q 362 「ギター侍」のネタで有名な下関出身のお笑い芸人はだれでしょうか。

- ①小梅太夫 ②小島よしお ③桜塚やっくん ④波田陽区^{はたようく}
⑤ヒロシ

答え ④波田陽区

解説 波田陽区は豊浦高校出身、熊本学園大学卒。一般人や有名人を題材にした「ギター侍」のネタで一世を風靡しました。

🎧 Q 363 下関は女性漫画家を生み出していますが、なかでも女性漫画家の先駆者として活躍し、有名漫画家が集まっていた「トキワ荘」にも住み、多くの女性漫画家に影響を与えた人がいます。それはだれでしょう。

- ①池田理代子 ②萩尾望都^{はぎおもと} ③水野英子^{みずのひでこ} ④上田トシコ
⑤牧美也子

答え ③水野英子

解説 下関生まれの水野英子は、昭和30年（1955）漫画家デビュー、手塚治虫の「火の鳥」連載終了を受けて抜擢された新連載「銀の花びら」で読者に熱狂的な支持を得ます。この頃、石ノ森章太郎、赤塚不二夫と合作のため上京、伝説の漫画家アパート「トキワ荘」の住人となりました。昭和45年（1970）、「ファイアー」で第15回小学館漫画賞を受賞。現在に到るまで優れた多数の作品を生み出しています。水野英子は先駆者としてのみならず、女性マンガの枠を広げ、可能性

を示すことにより、多くの作家に多大な影響を与えてきました。

🎧 Q 364 下関が生んだ女性漫画家の一人・青池保子あおいけ やすこには、連載開始より32年を経た現在も連載を続けている人気作品があります。その作品名はなんでしょうか。

- ①ベルサイユのバラ ②エル・アルコン ③イブの息子たち
④アルカサル ⑤エロイカより愛をこめて

答え ⑤エロイカより愛をこめて

解説 下関で生まれた青池保子は、小さいころから少年漫画に親しみ、水野英子先生に見てもらおうと送った原稿が「りぼん」の編集長の目に留まり、昭和38年（1963）「さよならナネット」で弱冠15歳で漫画家デビュー。翌年講談社が企画した第1回「少女フレンド新人賞」に応募、次席に入り再デビューを果たしました。同賞で新人賞を受賞した里中満智子とともに少女フレンド誌上に連載を開始。昭和51年（1976）、「イブの息子たち」で少女マンガの新境地を開きます。以後冒険活劇に転換し、「エル・アルコン」「エロイカより愛をこめて」「アルカサル」などを続けて発表、スケールの大きな歴史ロマンやハードボイルドなど男の世界を華麗に描きました。平成3年（1991）、「アルカサル」で第20回日本漫画家協会優秀賞受賞。また「エロイカより愛をこめて」は、連載開始より32年を経た現在も、連載が続いています。

🎧 Q 365 漫画家文月今日子は愛媛県生まれの北九州育ちで、現在下関在住。地元下関の老舗割烹旅館を舞台にした連載作品で、下関の魅力を全国に伝えました。さてその作品名はなんでしょうか。

- ①ふくはうち ②ミラノ・これくしょん
③わんぱくグリーンタウン ④海苑 ⑤真理子の日記

答え ①ふくはうち

解説 漫画家文月^{ふみづき}今日子は、愛媛県生まれの北九州育ちで、現在下関市に住んでいます。昭和48年（1973）大学在学中に「フリージアの恋」でデビュー以来、確かな画力と表現力を持った実力者として人気を獲得してきました。昭和53年（1978）より下関市に住み、平成7年（1995）から8年間、下関のまつり、馬関まつりの記念うちわにイラストを提供。また下関の老舗割烹旅館を舞台とした連載作品「ふくはうち」では、下関の魅力を全国に伝えました。

《スポーツ》

● Q 366 昭和38年（1963）、下関商業高等学校は春の甲子園大会で優勝しました。このとき活躍した剛速球投手はだれだったでしょうか。

- ①池永正明 ②尾崎将司 ③亀井進 ④江川卓 ⑤松坂大輔

答え ①池永正明

解説 昭和38年（1963）の春の甲子園大会において、下関商業高等学校は剛速球投手池永正明を擁して初優勝しました。さらにその夏には、春・夏連続優勝の夢をかけて戦いましたが、惜しくも決勝で敗れました。この年、山口県で行なわれた国民体育大会でも優勝しました。翌年、下関商業高校打倒に闘志を燃やしてきた早鞆高校が好投手亀井進を擁して夏の甲子園大会に出場、初出場ながら準優勝を飾り、下関の名を高校球界にとどろかせました。

● Q 367 下関市豊浦高校出身の花原勉は、東京オリンピックで金メダルを獲得しましたが、何の種目で獲得したでしょうか。

- ①陸上 ②ウエイトリフティング ③水泳 ④レスリング ⑤体操

答え ④レスリング